

## 世界のカバン博物館

～東京藝術大学 美術学部 デザイン科 1年生 49名による作品展～

# 2014 モチハコブカタチ展

エース「世界のカバン博物館」にて特別展示を実施

《開催期間：2014年11月8日（土）～12月20日（土）》

エース株式会社（代表取締役社長 森下 宏明）は、弊社東京店（東京・台東区）にごございます「世界のカバン博物館」の7・8階企画展示ゾーンにおきまして、東京藝術大学美術学部デザイン科1年生が制作した作品を展示する「2014 モチハコブカタチ展」を、2014年11月8日（土）から12月20日（土）までの期間限定で開催することを発表致します。



エース株式会社 × 東京藝術大学 デザイン科

## 未来のカバン

2014モチハコブカタチ展

11/8(sat) - 12/20(sat) 10:00～16:30 世界のカバン博物館  
日・祝 休館 エース株式会社 東京店(駒形)

## ■ モチハコブカタチ展とは

モチハコブカタチ展は、東京藝術大学との共同プロジェクト「エース株式会社デザイン展 モチハコブカタチ」を2011年に東京藝術大学大学美術館陳列館で開催した事をきっかけに、毎年テーマを設け開催しており、今回で3回目の開催となります。

2014 モチハコブカタチ展では、東京藝術大学美術学部デザイン科の1年生49名が「未来のカバン」をテーマに未来の生活を想定し、その場（仕事や旅行など）にふさわしい機能美を備えた“モチハコブカタチ”をデザインし、その作品をエースが運営する世界のカバン博物館で特別展示致します。

## ■ 開催の目的

「世界のカバン博物館」という場所を使用して学生たちの作品を展示し、多くの一般来館者に作品をご覧頂き、またエースから来館者の意見や感想を学生たちにお伝えすることで、**かれらのプロダクトデザイナーとしてのスキルアップ**や**更なるモチベーションの向上**に役立てて頂ければと考え、このような特別展示を継続して実施することとなりました。

エースは、今後も様々な学校との協同取り組みを実施することにより、将来有望な学生が今後世界で通用するデザイナーとして活躍して頂くため、またバッグ・袋物業界の更なる活性化に少しでも協力させて頂きたいと考えております。

～ 東京藝術大学のコメント ～

当初「近い将来カバンを持たない人が増える」と予想する学生が数多くいた。

進化し続ける携帯端末の影響である。加えてエコ社会に育った彼らは「無駄は悪」と考えている。

完全な引き算型の現実思考に驚かされた。しかし、人間とカバンの関係は、そんな単純なものか、目には見えないもっと深い結びつきがあるのではないか。

そんな問答の中で、今回の「未来のカバン」たちは提案されます。

はたして彼らは人間とカバンの未来予想図をどう描くのか、ご期待下さい。

## ～ 2014 モチハコブカタチ展 概要～

【企画展名】2014 モチハコブカタチ展

【企画内容】「未来のカバン」をテーマに未来の生活を想定し、その場（仕事や旅行、買い物など）にふさわしい機能美を備えた“モチハコブカタチ”をデザイン提案する。対象者、場、時間、目的を設定し、モチハコブものを明確にしてカタチや素材を具現化していく。展示ブースには作品の他、A2サイズのプレゼンテーションボード（タイトル、未来社会を400文字以内で表現したもの）を設置します。作者の作品に対する想いが最大限に伝わる空間です。

〔課題補足〕

- 未来年表を調べ、どのような社会になるかを理解した上でのぞむこと。
- カバンの歴史や既存のカバンのリサーチは徹底的に行うこと。
- 自己を主人公にはせず、他者のためのデザインを目指すこと。
- 作品は紙（紙のようなもの）をモデルとし、試行錯誤を繰り返すこと。
- フォルムと機能を際立たせるため色は白とし、全体の統一感を作ること。
- 素材については10×10cmの大きさで、理想的な素材イメージを別に表現すること。

【開催期間】2014年11月8日（土）～12月20日（土）

【開催時間】10：00～16：30（入館は16時まで）※最終日は15時まで

【開催場所】世界のカバン博物館 7・8階 企画展示ゾーン

東京都台東区駒形1-8-10 エース株式会社東京店内

【入館料】無料

【休館日】日、祭日（臨時休館有り。10名以上の団体様に関しては、事前に連絡頂きますとスムーズに案内可）

【問合せ先】03-3847-5680

世界約50カ国のカバンを展示する、大変珍しいカバンの博物館

## 世界のカバン博物館

日本博物館協会会員・東京博物館協議会加盟



世界のカバン博物館（内観）



「世界のカバン博物館」は、エースの創業者・新川柳作がカバンを天職として生業を営ませて頂いた感謝の気持ちと社会の恩恵に対し、何かお返しができないものかという思いから、1975年に開館致しました。2010年には、創業70周年記念事業の一環としてリニューアルを実施。このリニューアルに伴い、現在では世界約50カ国から集めた550点余りの珍しいカバンや、著名人から寄贈頂いたカバンを収蔵・展示しています。

その他、大人は勿論のこと、お子様にも楽しんで頂けるようにカバンの素材を手にとることができる“体験ゾーン”や、古代から現代までのカバンの変遷やスーツケースの製造工程、カバンのパーツの名称やお手入れ方法など、カバンに対する知識を習得すると同時にカバンそのものに興味を持って頂けるよう豊富なコンテンツをご用意しています。また8階にはビューラウンジを設け、今話題の東京スカイツリーを一望することができます。

このように充実した内容を揃える同博物館は、学校教育の一環として「課外活動」や「社会科見学」としてご利用頂いたり、無料で公開していることから“気軽に”多くのお客さまにお越し頂くことで、台東区や浅草地区にございます皮革産業の、更なる活性化に少しでもご協力させて頂ければと考えています。

このように「世界のカバン博物館」は、世代を問わず楽しんで頂ける浅草の人気観光スポットの一つとして、これからも皆様に話題を提供し続けて参ります。

### エース「世界のカバン博物館」概要

- ・所在地 : エース株式会社東京店 7階、8階(1階受付)  
東京都台東区駒形1-8-10  
○都営地下鉄浅草線「浅草」駅 A1出口 徒歩1分  
○都営地下鉄大江戸線「蔵前」駅 徒歩7分  
○東京メトロ銀座線「浅草」駅、「田原町」駅 徒歩10分
- ・開館時間 : 10時～16時30分
- ・休館日 : 日・祭日 \*臨時休館もございます。事前に電話にてお問い合わせください。
- ・入館料 : 無料
- ・問い合わせ : 03-3847-5680

### ■ 本件に関するお問い合わせ先

エース株式会社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-4-16 電話：03-5843-0607 FAX：03-5843-0608  
マーケティング部広報・PR担当 もりかわ いずみ 森川 泉